

第12回 福岡女子大学 産学官技術交流会

我々のくらしとPM2.5

平成26年 **11月21日(金)**

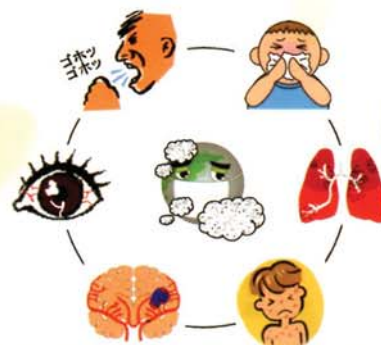
福岡女子大学 地域連携センター

参加費 **無料** 意見交換会費 **1,000円**

化石燃料の燃焼や自動車（特にディーゼル車）などから排出されるPM2.5は、日本国内の発生量に加えて、大陸からの輸送により西日本を中心に高濃度になってきています。PM2.5とは、大気中に浮遊している $2.5\mu\text{m}$ 以下の微小粒子のことをさし、粒子が小さいため肺の奥深くまで入りやすく、また硝酸塩、硫酸塩などを含むため、喘息や気管支炎などの呼吸器系疾患への影響のほか、肺がんリスクの上昇や循環器系への影響も懸念されています。

本交流会では、産・学・官それぞれの立場の人間が一堂に会し、健康への影響が懸念されるPM2.5について、現状の紹介から最先端の研究までをご講演頂きます。

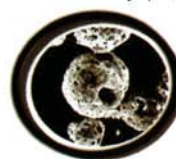
皆様の多数のご参加をお待ち申し上げます。



PM2.5の健康への影響は？



ディーゼル排気粒子



石油燃焼粒子



硫酸ミスト

PM2.5の中身は？

プログラム

- **開会挨拶** [14:40~14:50]
福岡女子大学 地域連携センター長 吉村利夫
- **基調講演** [14:50~15:40]
[PM2.5 その性状と対策]
京都大学 名誉教授 笠原三紀夫氏
- **休憩** [15:40~15:50]
- **講演1** (学から) [15:50~16:20]
[室内空間におけるPM2.5と健康有害性]
福岡女子大学 国際文理学部 准教授 馬 昌珍氏
- **講演2** (学から) [16:20~16:50]
[中国における環境の現状]
福岡女子大学 国際文理学部 准教授 張 艶氏
- **講演3** (官から) [16:50~17:20]
[PM2.5の現状と対応について]
福岡県保健環境研究所
環境科学部 部長 黒川陽一氏
- **講演4** (産から) [17:20~17:50]
[揮発性有機溶剤 (VOC) とPM2.5]
株式会社 西部技研 主任 黒田彩子氏
- **閉会挨拶** [17:50~18:00]
福岡女子大学 地域連携センター
産学官地域連携部門長 石川洋哉
- **意見交換会** [18:10~19:30]

お申し込み・お問い合わせ先

福岡女子大学地域連携センター

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1

Tel:092-661-2728 Fax:092-692-3220

E-mail:c-renkei1@fwu.ac.jp

会社名 / 学校名	参加者氏名	技術交流会	意見交換会
		出・欠	出・欠
住所		出・欠	出・欠
TEL () - ()	FAX () - ()	出・欠	出・欠
E-mail		出・欠	出・欠

※いずれかに○をお願いします。

ご提供いただいた個人情報は、本技術交流会の実施・運営のみに使用させていただきます。

アクセス

●JR鹿児島本線

香椎駅下車……………徒歩約15分

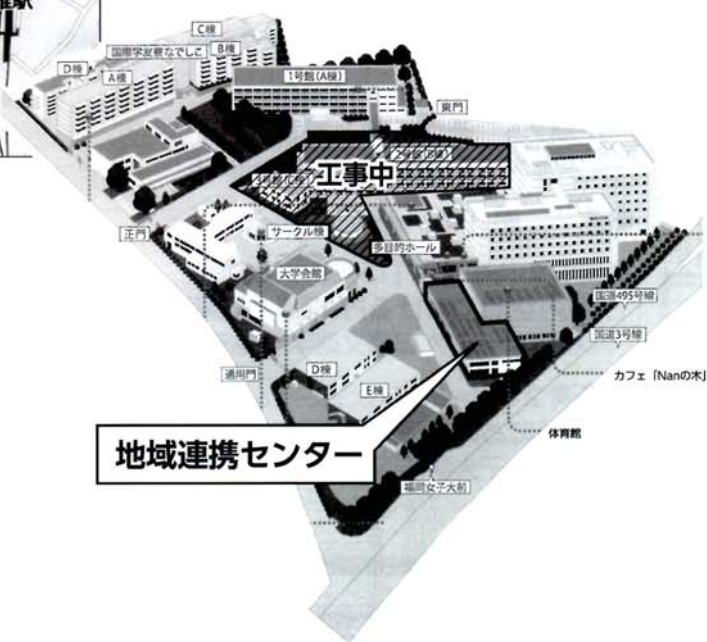
●西鉄バス（福岡天神から）

天神郵便局前から、福岡女子大前下車
21A・26A（都市高速経由）（約15分）
21・23・26（香椎・名島・昭通経由）（約33分）

●西鉄貝塚線

西鉄香椎駅下車……………徒歩約12分
西鉄香椎花園前駅下車…徒歩約10分

学内工事のため駐車場の余裕がございませんので、公共交通機関のご利用にご協力下さい。



お申込期限：11月18日(火)

(当日受付可。但し、資料数の関係でできるだけ事前にお申し込み下さい。)
※申込受付確認の返信及び受講票等の発行はいたしておりません。

お申し込み・お問い合わせ先 福岡女子大学地域連携センター

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1
Tel:092-661-2728
Fax:092-692-3220
E-mail:c-renkei1@fwu.ac.jp